

なぜチェーンフィーダーの速度を測定するのか？

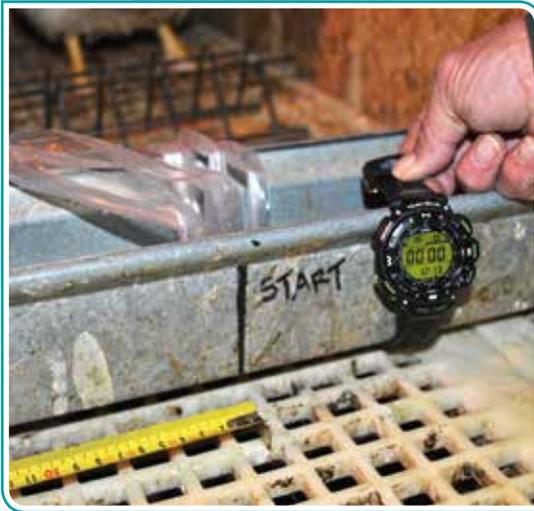
- チェーンフィーダー速度により、どれくらい迅速に配餌されるかが決まります。
- 配餌時間は、鶏群の斉一性を達成し維持するための鍵です。
- 飼料は、すべてのトリが同時に採食できるようにするために、適切かつ均一に鶏舎全体にすばやく配餌されなければなりません。



チェーンフィーダー速度の測定方法

必要なもの

1. 秒針付きのタイマー/ストップウォッチまたは時計
2. 約30 cm(12 in)のビニール紐
3. メジャー
4. 記録用紙
5. ペンまたは鉛筆
6. マーカー



方法

チェーンフィーダー速度は、毎鶏群少なくとも1回(できればより多く)、または鶏群の採食行動に予期しない変化がある場合に測定すべきです。

ステップ1 飼料ホッパーと、チェーン稼働時に飼料ホッパーから飼料を運ぶギアシステムに最も近い給餌トイを見つける。



ステップ1

ステップ2 グリルを少しのスペースのみ外す。



ステップ2

ステップ3 チェーンの繋ぎ目にビニール紐を結ぶ。



ステップ3

ステップ4 ビニール紐を結んだ位置と同じ場所に、識別しやすいマーカ―を用いて、給餌トイの縁に印を付ける。これは、どこから距離の測定を開始するかを識別するためです。



ステップ4

ステップ5 給餌機を手動で稼働開始すると同時に、タイマーまたはストップウォッチをスタートさせ、1分間計測する。1分が経過したら、給餌機を停止します。



ステップ5 & 6

ステップ6 ペンまたはマーカ―を使用して、リボンが止まったところのトイの縁に印を付ける。



ステップ7

ステップ7 メジャーを用いて、トイの側面に付けた印の距離を測定する。

結果の見方

チェーンフィーダー速度が正しくないと、次のことを引き起こす可能性があるでしょう：

- 不均一な給餌
- 不均一な鶏群
- 鶏群成績とウエルフェアの低下

給餌器全体への配餌は、3分を超えるべきではありません。これは、もしチェーンフィーダー速度が毎分30 m/90 ft(毎秒0.5 m/1.5 ft)の場合に達成されるでしょう。

1分間に移動したビニール紐の距離	チェーン速度	必要なアクション
目標(30 m/90 ft)	毎秒0.5 m/1.5 ft	チェーンフィーダー速度の調整は必要ないが、トイの長さに沿って飼料の厚みはモニターし続けなければなりません。もしチェーンフィーダー速度は正しいものの、飼料の厚みがトイ全体で均一でない場合は、飼料ホッパーのシャッターを調節する。
30 m/90 ft以上	毎秒0.5 m/1.5 ft以上	飼料が盛り上がりたり、餌こぼれしたりすることを減らすために、配餌状況を注意深くモニターする。もしこれが発生するようであれば、チェーンフィーダー速度を遅くする。
30 m/90 ft未満	毎秒0.5 m/1.5 ft未満	チェーンフィーダーの速度を上げ、トリが飼料にアクセスする前に飼料が正しく配餌されていることを確認する。 舍内を暗くして給餌機を稼働させることが役立つかもしれない。可能であれば、ギアを交換/確認する。

摩耗していないギアの良い例

